

使徒言行録 10:44-48 「聖霊による新時代」

「ペトロがこれらのことをなおも話し続けていると、御言葉を聞いている一同の上に聖霊が降った。割礼を受けている信者で、ペトロと一緒に来た人は皆、聖霊の賜物が異邦人の上にも注がれるのを見て、大いに驚いた。異邦人が異言で話し、また神を賛美しているのを、聞いたからである。そこでペトロは、『わたしたちと同様に聖霊を受けたこの人たちが、水で洗礼を受けるのを、いったいだれが妨げることができますか』と言った。そして、イエス・キリストの名によって洗礼を受けるようにと、その人たちに命じた。それから、コルネリウスたちは、ペトロになお数日滞在するようにと願った」

ここに、外国人コリネリウスがおりました。

ローマ軍の百人隊長である、外国人コルネリウスに、いまや、聖霊が臨み、コルネリウスは喜びに満たされて、聖霊が語らせるままに、他国の言葉で神を賛美しておりました。それを目の当たりにしたユダヤ人たちは、驚きのあまり、あっけにとられておりました。あり得ないことが、いま、目の前で、起きていたからです。

外国人が聖霊に満たされる、というこの出来事は、天と地がひっくり返る大事件でありました。外国人コルネリウスが聖霊に満たされた、この日。世界が変わり、宇宙が変わり、救いの歴史が大転換を遂げたのです。「人は如何にしたら救われるか」ということが、まったく新しくされたのです。新時代の始まりであります。

この事件が起きる以前、「救い」は次のように考えられておりました。

すなわち

- ・ 救いは、ただ、神の選びによる。
- ・ 神は、ただ、ユダヤ人だけを、お選びになった。
- ・ 神は、ユダヤ人に、律法をお授けになった。
- ・ ユダヤ人は、神の選びの印として、その身に割礼を受けなければならない。

これが、救いを受けるための四つの大切な条件でありました。この条件が満たされなければ、いかようにしても人は救われ得ない、とされていたのです。

あなたは、神に選ばれた者であるか？ あなたは、ユダヤ人であるか？ あなたは、落ち度無く律法を守っておるか？ あなたは、神の選びの印として、その身に割礼を受けているか？

これらの条件を、すべて満たすのでなければ、人は、いかようにしても救われない、とされていたのです。

しかし、ここに立っております外国人コリネリウスは、全然ユダヤ人ではありませんでした。ユダヤ人ではないゆえに、割礼を受けておりませんでした。割礼を受けておらないゆえに、律法の掟や約束とは、無縁でありました。掟や約束とは無縁であるゆえに、神に選ばれた者では、けっしてあり得ませんでした。

この、従来のお考え方に照らせば、決して救われ得ないはずの外国人コルネリウスが、いまや、聖霊の注ぎを受け、喜びに満たされて、他国の言葉で、神をほめたたえ、賛美しているのです。

いったい、なぜ、どのようにして、外国人コルネリウスは、聖霊に満たされることができたのでしょうか？

それは、ただ、福音が語られるのを聞いて、信じたことによるのです。

ほんとうにただ、福音が語られるのを聞いて、信じただけで、聖霊を受けたのでしょうか？ 何か、それ以外に特別なことを、コルネリウスは、したのではないのでしょうか？

しかし、コルネリウスは、他のいかなることも、しませんでした。コルネリウスは、ただ、福音が語られるのを聞いて、信じただけで、聖霊を受けたのであります。

いまや、ここにおいて、あれら、救いのための四つの条件は、吹き飛ばされてしまっ、かげも、かたちも、ありません。聖霊が外国人に臨むのを目の前に見て、ペトロを始めとするユダヤ人たちは、ただ驚き、とまどい、ぼう然とし、目を疑うばかりでありました。

ここで、理解しがたいことが、起きている！

聖霊による新しい時代は、人間の理解を越えています。外国人コリネリウスは、他国の言葉、異言を語りましたが、これは、人間の理解を越えた出来事の「しるし」でありましょう。異言とは、他国の言葉であって、話している本人が理解出来ず、そばで聞いている人にも理解出来ない言葉であります。それゆえ、異なる言葉、異言と呼ばれます。異言とは、わたしたち人間の理解を超えた、神のみわざを告げ示す、「しるし」としての言葉であります。

この、理解しがたい出来事をもたらした力。それは、福音そのものであります。

外国人コルネリウスが聞かされた福音。ペトロが語った福音。使徒言行録 10:38-43 に記されている福音であります。

すなわち「ナザレのイエスのことです。神は、聖霊と力によって、このイエスを、油注がれた者、キリストとなさいました。イエスは、方々を巡り歩いて人々を助け、悪魔に苦しめられている人たちをすべていやされたのですが、それは、神が御一緒だったからです。人々はイエスを木にかけて殺してしまいましたが、神はこのイエスを三日目に復活させ、人々の前に現してくださいました。イエスは、御自分が生きている者と死んだ者との審判者として神から定められた者であることを、民に宣べ伝え、力強く証しするようにと、わたしたちにお命じになりました。預言者も皆、このイエスについて、この方を信じる者はだれでも、その名によって罪の赦しが受けられる、と証ししています」

イエスキリストの十字架と復活。それがもたらす罪の赦し。これこそが、外国人コルネリウスに語られた福音であります。

コルネリウスは、福音を聞き、信じました。信じた瞬間、神の霊であるところの聖霊が、コルネリウスに臨みました。その瞬間を、使徒言行録は、次のように記録しています。

「ペトロがこれらのことを、すなわちイエスキリストの十字架と復活の福音を、なおも話し続けていると、御言葉を聞いている一同の上に、聖霊が降った。割礼を受けている信者で、ペトロと一緒に来た人々は皆、聖霊の賜物が異邦人、すなわち外国人の上にも注がれるのを見て、大いに驚いた。異邦人、すなわち外国人が異言を話し、また神を賛美しているのを、聞いたからである」

いったい、どうして、このようなことが、可能なのだろうか？ いったい、どうして、こんなことが起き得るのだろうか？ コルネリウスの語る異言が、理解できない言葉であったように、この聖霊降臨は、人間の理解を超えた出来事。わたしたちの理解を超えた出来事。新しい時代の出来事。救いの出来事であります。

わたしたちの理解を超えておりますが、しかし、わたしたちは、ただひとつのことを、知ることができます。それは、ここで、確かに福音が語られた、ということ。人々は、福音を聞いて、信じた、ということであります。

ひるがえってみて、わたしたちは、どのようにしたら、救われ得るのでしょうか？ わたしたちは、どうしたら、聖霊を受けることが出来るのでしょうか？

わたしたちは、神に選ばれなければ、救われないのでしょうか？ いいえ。そうではありません。福音を聞いて、信じる者が、救われるのです。

わたしたちは、ユダヤ人でなければ、救われないのでしょうか？ いいえ。そうではありません。福音を聞いて、信じる者が、救われるのです。

わたしたちは、律法を落ち度無く守らなければ、救われないのでしょうか？ いいえ。そうではありません。福音を聞いて、信じる者が、救われるのです。

わたしたちは、その身に割礼を受けなければ、救われないのでしょうか？ いいえ。そうではありません。福音を聞いて、信じる者が、救われるのです。

しかし、わたしたちは、ここで、立ち止まってしまうのです。

それは、こういう問いです。わたしたちは、水の洗礼を受けなければ、救われないのでしょうか？

ここにおいて、わたしたちは、何とすべきでありましょうか？ わたしたちは、聖書から、どのような答えを聞くべきでありましょうか？

外国人コルネリウスが聖霊を受けたのは、水の洗礼を受けたからか？ それとも、福音を聞いて信じたからか？

わたしたちの聖書は、明らかに告げております。外国人コルネリウスは、ただ福音を聞いて、信じたので、救われ、聖霊を受けたのです。

わたしたちは、水の洗礼を受けなければ、救われないのでしょうか？ いいえ。そうではありません。福音を聞いて、信じる者が、救われるのです。

外国人コルネリウスが聞いたのと同じ福音が、今日、わたしたちにも、告げ知らされております。主イエスキリストが、わたしたちのために十字架にかかってくださった、という福音。主イエスキリストがわたしたちのために復活してくださった、という福音。主イエスキリストがわたしたちの罪を赦してくださる、という福音であります。

わたしたちは、外国人コルネリウスが聞いたのと同じ福音を、今日、聞いております。わたしたちに求められていることは、ただひとつであります。コルネリウスが信じたのと同じように、わたしたちもまた、この福音を信じる、ということであります。

福音を信じる時、理解しがたいことが起こるでありましょう。わたしたちは救われ、わたしたちは聖霊を受けるのです。祈りましょう。

祈り

天の父なる神様。コルネリウスが聞いたのと、まさに同じ福音が、今日、わたしたちに告げ知らされております。

どうか、わたしたちも、この福音を信じることができますように。

そのようにして信じるときに、神の霊である聖霊が、わたしたちのところへおいでくださり、わたしたちの内にお宿り下さり、人間の理解を超えた喜びで、わたしたちを満たしてくださることを、感謝いたします。

どうか、わたしたちも、今日、福音を聞き、信じ、救いを受け、聖霊に満たされ、喜びに満たされ、神を賛美する者とならせてください。

主イエスキリストの御名によって、お祈りいたします。アーメン